

「第 43 回 天文・天体物理若手 夏の学校」

協賛のお願い

第 43 回 天文・天体物理若手 夏の学校 事務局

事務局長 林 航平

寄付・広告責任者 齋藤 悠

1. はじめに

2. 協賛のご案内

3. お申込み方法・締め切り

4. お問い合わせ先

参考資料:2013 年度 夏の学校の財政状況

1. はじめに

本冊子では、「第 43 回天文・天体物理若手夏の学校」において募集しております協賛のご案内とお願いをさせていただきます。

1.1 天文・天体物理若手夏の学校について

「天文・天体物理若手夏の学校（以下、夏の学校）」とは、全国の天文・天体物理を研究している大学院生を中心とした若手研究者が、運営・開催している自主的な研究会で、公益社団法人 日本天文学会からの後援を受けています。ただし特定の出資主体は存在しません。



夏の学校は

- 若手研究者が日々の研究をアピールする
- 第一線で活躍している研究者を講師として招き最先端の研究に触れる
- 領域を超えて様々な分野の研究者と交流を深める
- 若手研究者自らの手で研究会を運営する

ことを目指しています。

夏の学校では、装置開発から理論・観測天文学まで多岐の分野に渡り、300以上の発表を行っています。さらに第一線で活躍されている研究者の方々をお招きして講演をして頂きます。若手研究者の研究会であることから、気軽に質問することができ、最先端の研究に触れられます。また、夏の学校は3泊4日の合宿形式をとっており、寝食を共にし、若手同士の交流のできる貴重な機会になっています。他の研究会では得難い経験を求め、夏の学校参加者は年々増加しております。参加者の多くはこの夏の学校で、お互い切磋琢磨し合う仲間を見つけるのであります。

参加学生の半数以上は研究者の道には進まず、一般企業に就職するなど多方面へ進出しています。参加者の増加は、夏の学校が様々な分野で活躍する人材にとっても有意義なものである結果と考えています。

第 43 回天文・天体物理若手夏の学校は以下を予定しております。

開校期間 : 2013 年 7 月 29 日(月)~8 月 1 日(木)

開校場所 : 〒989-0916

宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉字鬼石原 1-1

宮城蔵王ロイヤルホテル

参考のため前回及び今回の Web ページもご覧下さい。

2012 年度 第 42 回夏の学校の Web ページ

<http://www.astro-wakate.org/ss2012/web/>

2013 年度 第 43 回夏の学校 Web ページ

<http://www.astro-wakate.org/ss2013/web>



1.2 協賛のお願い

前述のように夏の学校は大規模な研究会に発展すると共に、必要経費が増加し、参加者への経済的負担が大きくなっております。しかし、夏の学校の開催主体は若手の会会員の学生であり、特定の出資主体が存在しません。そこで誠に勝手とは存じますが、「天文・天体物理若手夏の学校」の趣旨をご理解頂き、貴社の協賛を賜りますようお願い申し上げます。協賛の利点として以下の点が挙げられます。

<協賛の利点>

- 協賛を頂いた場合、広告の掲載(紙面広告、Web バナー)等の特典がございます(詳細は次頁以降をご覧ください)。夏の学校参加者には装置開発をしている学生も多く、装置部品や計測機器などのメーカー様にとっては商品宣伝の場となることが期待できます。
- 夏の学校に参加する就活を控えた学生に対しては、企業紹介の機会となることが期待できます。

2013 年度夏の学校を実りあるものとするために

何卒よろしくお願い申し上げます。

2. 協賛のご案内

2.1 協賛特典

夏の学校への協賛内容をご説明致します。協賛額は任意とし最低額は設けておりませんが、金額に応じて各種特典がございます。特典に関しては以下の表 1 をご覧下さい。

表1: 協賛額毎の特典

| 特典内容 | 協賛額 | | |
|------------------|-------|-------|-------|
| | 5千円未満 | 5千円以上 | 1万円以上 |
| プログラム集・HPに貴社名の掲載 | ○ | ○ | ○ |
| 企業ブース出展 | ○ | ○ | ○ |
| Web バナー | | ○ | ○ |
| 紙面広告 | | | ○ |

※協賛の特典はお断り頂くことも可能です。各特典のお申し込みは、お申込み方法 をご覧下さい。

Web バナーは 2013 年度 第 43 回夏の学校 HP に、紙面広告はプログラム集に掲載致します。プログラム集とは夏の学校の参加者全員に配られる冊子で、タイムスケジュールや講演の予定等が掲載される予定です。また協賛額に関係なくプログラム集及び HP に貴社名の掲載を致します。更に 2013 年度は新たに夏の学校会場にて企業ブースの設置を承ります。こちらも合わせてご検討頂けますと幸いです。

2.2 企業ブース

2013 年度夏の学校では協賛頂いた企業様に対して、商品等の広報・紹介をして頂ける企業ブースの設置を承ります。場所のみの提供となりますので移動費、宿泊費等は貴社のご負担となります。 予めご了承下さい。

- 場所は、ポスターセッション会場と併設致します。各ブースの広さは 2.5m×1.8m として、11ブース分のスペースを確保する予定です
- 日程は、2013 年7月30日(火)17時～19時、7月31日(水)13時半～14時半(ポスターセッションの時間帯)を主とした、7月29日(月)～8月1日(木)(夏の学校開催期間)です。補足資料に「第43回夏の学校タイムテーブル(暫定)」がありますのでご参照下さい。期間中は全日程でブースを設置可能ですが、ポスターセッション外の時間帯は学生の訪問が少ない可能性があります。以

上を考慮して頂きまして、ご希望の日程をお知らせ下さい。
※現在、長机、椅子、電源コンセント等をご用意する予定でありますが、未だ確定していません。お申し込み後に決まり次第お知らせ致します。

2.3 Web バナー広告

2013 年度 夏の学校 HP に固定バナーを掲載致します。任意の URL へのリンクを指定して頂くことが可能です。Web ページでの掲載が可能なスペースには限りがございますので、定数を超えた場合は固定バナーからランダムバナーとなる場合がございます。ご了承下さい。

2.4 紙面広告

紙面広告の種類と料金は以下となっております。広告はモノクロのみです。

表 2: 紙面広告の種類と料金

| | 種類 | サイズ | 料金 |
|------|----------|---------------|----------|
| 紙面広告 | モノクロ 1/4 | 123 mm×87 mm | 10,000 円 |
| | モノクロ半面 | 127 mm×180 mm | 20,000 円 |
| | モノクロ全面 | 297 mm×210 mm | 30,000 円 |

※サイズは別途添付の広告サイズサンプルをご参照下さい。

※全面の場合はページ内側の綴じこみ部分の数ミリが欠けてしまう場合がございます。

紙面広告は **1 種類につき各料金**を協賛としてお支払い頂くことで掲載できます。以下に協賛金額における可能な広告の組み合わせを示しました。

例)

・協賛額 10,000 円の場合:

固定バナー広告+モノクロ 1/4 紙面広告

・協賛額 30,000 円の場合:

固定バナー広告+モノクロ全面、

固定バナー広告+モノクロ 1/4+モノクロ半面、

固定バナー広告+モノクロ 1/4 ×3

の内どれか 1 つ。

紙面広告スペースには限りがございますので、お申込み先着順で掲載とさせていただきます。

3. お申し込み方法・締め切り

協賛及び紙面・Web バナー広告、企業ブースそれぞれのお申し込み方法、締め切り、注意点についてご説明致します。

3.1 協賛のお申し込み方法

別途添付致しました協賛申込書に必要事項を記入し、下記 E-mail アドレスに添付してお送り頂くか、印刷して郵送または FAX にてお送り下さい。お申し込みを確認致しましたら、協賛確認書をお送り致します。

- お申し込み先

[E-mail]

ss13_kyosan@astro-wakate.sakura.ne.jp

[郵送先] 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学理学部S棟 S708
夏の学校事務局 宛

[FAX]

029-228-8355

- 締め切り

協賛の締め切りは

2013 年 7 月 26 日

と致します。プログラム集に貴社のご芳名の掲載をご希望の場合は、プログラム集印刷の都合上、**2013 年 6 月 30 日**までにお申し込み下さい。(ご芳名の掲載を希望なさらない場合は申込書にて匿名希望をご選択下さい)

尚、各特典のお申し込み締め切りはそれぞれ異なります。以下の各説明をご覧下さい。

3.2 紙面広告のお申込み

紙面広告の初期原稿のお申し込みの締め切りは

2013 年 5 月 24 日

と致します。

- 広告原稿について

・PDF・Adobe Illustrator AI・JPEG のいずれかのデータ形式でお送り下さい。

別の形式をご希望される場合にはご相談下さい。

- 広告のデザインが崩れることを防ぐためフォントのアウトライン化を行って頂くようお願い致します。
- 送付は、**CD・DVD** に記録して郵送、もしくは **E-mail** でお送り下さい。他の記録メディア、送付方法をご希望の場合はご相談下さい。ご希望であれば郵送頂いた記録メディアは返送致します。

3.3 Web バナー広告のお申込み

Web バナー広告のお申込み締め切りは

2013 年 7 月 26 日

と致します。ただし、夏の学校参加者申し込み締め切り(5 月末を予定)前ですと HP 閲覧者が多いと思われるので、それまでにお申し込みされることをお勧め致します。バナーのリンク先を指定される場合は、協賛申込書に URL のご記入をお願い致します。

● 広告原稿について

- **SWF, JPEG, PNG, GIF** のいずれかのデータ形式でお送り下さい。
- 送付は、**CD・DVD** に記録して郵送、もしくは **E-mail** でお送り下さい。他の記録メディア、送付方法をご希望の場合はご相談下さい。ご希望であれば郵送頂いた記録メディアは返送致します。

3.5 企業ブースのお申込み

企業ブースのお申し込み締め切りは

2013 年 6 月 30 日

とさせていただきます。

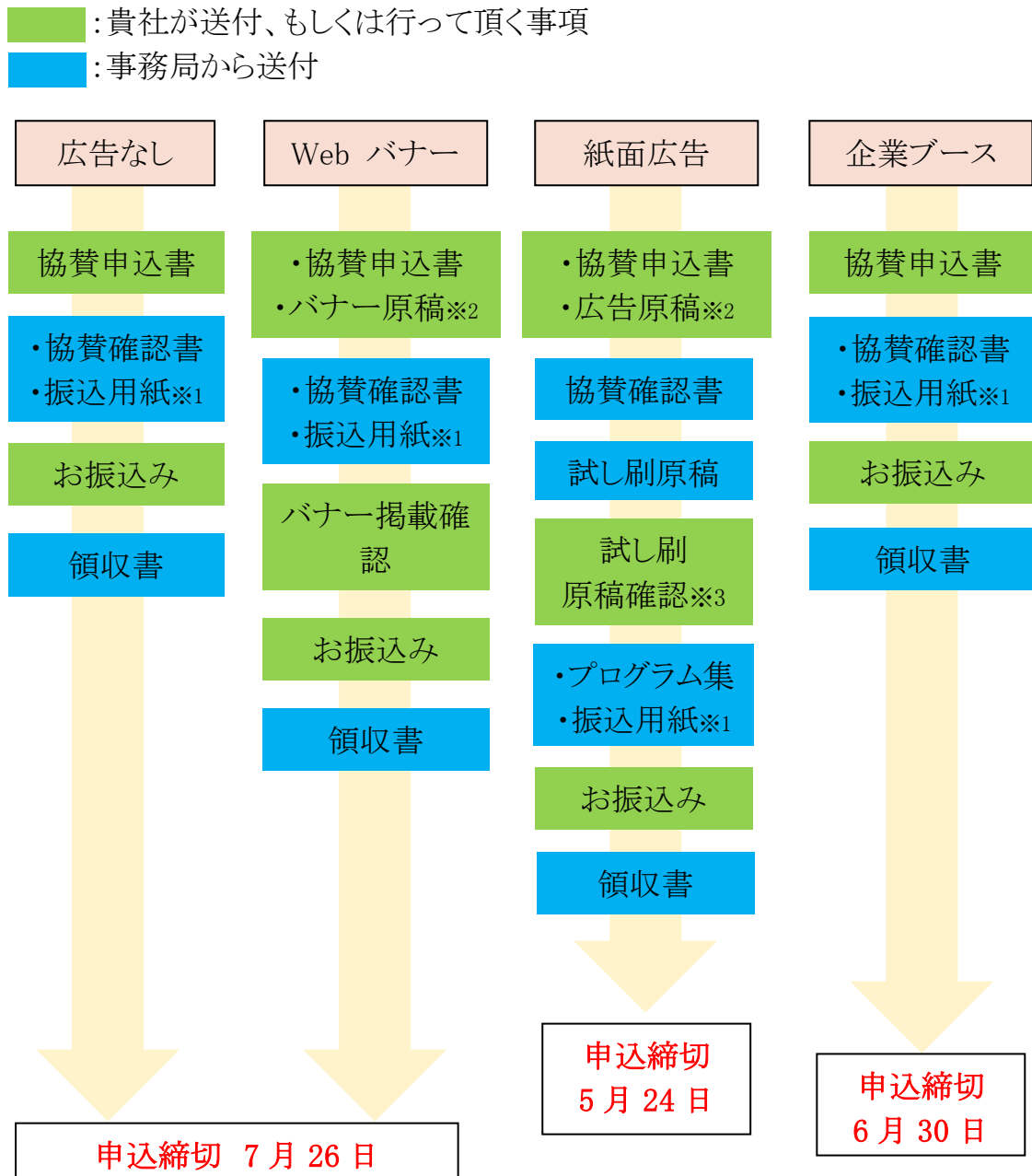
協賛申込書にご希望する日程を記入下さい。また、HPに企業ブースの説明を掲載致します。お手数ではございますが、お申し込み後にブース内容の簡単な説明文 (400 字以内) の作成をお願いさせていただきます。

3.6 お振込み方法

お申込み頂いた後、または広告掲載ご確認後にお送りする**振込用紙(ゆうちょ銀行)**または**送金ご案内メール(PayPal 利用)**により、お振込み下さい。

3.7 全体の流れ

それぞれのお申込みの流れを示しました。



- ※1 PayPal ご利用の場合、振込用紙は送付致しません。
- ※2 広告原稿は申込後にお送り頂くことも可能です。
- ※3 紙面広告は本印刷の前に試し刷をご確認して頂きます。
- ※4 Web バナーと紙面広告の両方にお申込み頂いた場合は、全ての広告の掲載をご確認頂いた後に、全額をまとめてお振込み下さい。

4. お問い合わせ先

協賛に関しましてご不明な点、ご質問等がございましたら下記にお問い合わせ下さい。

[E-mail]

ss13_kyosan@astro-wakate.sakura.ne.jp

FAXにてお問い合わせをご希望される際は、以下をご利用下さい。

[FAX]

029-228-8355

出来る限り E mail でのお問い合わせをお願いしております。お電話での対応をご希望される際は、本資料送付メールに記載されております担当者連絡先
にお願い致します。

参考資料:2013 年度夏の学校の財政状況

夏の学校は 2012 年度参加者が 400 人に達し、大規模な研究会に発展しています。しかし、夏の学校の開催主体は若手の会会員の学生であり、特定の出資主体が存在しません。その中で毎年、多くの企業や個人に御支援を頂き、運営費を賅っています。

2013 年度夏の学校の参加者負担額は参加費と宿泊費、保険料、懇親会費を合わせて 36,875 円の予定で、更に旅費が加わります。参加者の大半は給料がない学生の身分であり、多くの方が参加費を自己負担しています(図 1)。

毎年、参加者間の旅費の格差を緩和するために遠方からの参加者の旅費を補助しております。2012 年度は協賛金により 77.1 万円を賜り、申請者の旅費 219.4 万円を補助することができました(表 3、図 2 参照)。しかし近年の参加者増加に伴い、旅費補助申請者が増加し、十分に補助することが難しくなってきました。費用が高いために参加日数を減らす、もしくは参加できない学生を作らないために、2013 年度も旅費を含めた参加者負担額を例年並みに維持する方向で予算を作成しました。そのため申請者の旅費自己負担額を最大 1 万 2 千円としたことで、旅費補助額として 230.4 万円が必要となります。

予稿を電子化することによる印刷費の削減、各係の必要経費の見直し、ポスターボードの一部を東北大学から無料でレンタルするなど支出の削減を行っておりますが、現状の予算では 70 万円が不足しております(表 4、図 3 参照)。

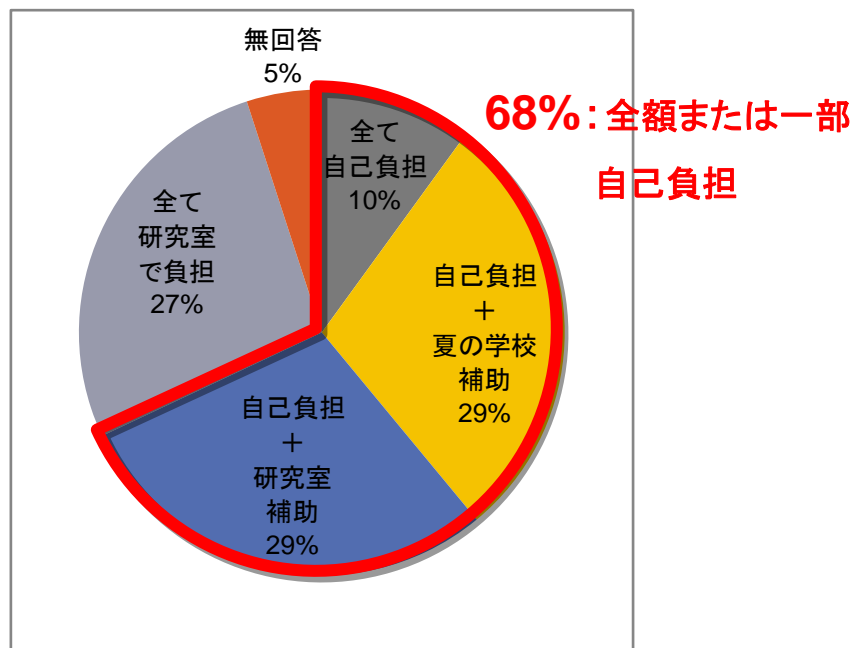


図 1: 夏の学校にかかった費用の財源(2012 年度夏の学校アンケート結果より)

表 3: 2012 年度夏の学校仮決算(2012 年 11 月現在)

| 収入 | 金額 (万円) | 支出 | 金額 (万円) |
|-------------------------|---------|----------|---------|
| 参加費 | 115.8 | 学生旅費援助 | 219.4 |
| 基礎物理学研究所 援助 | 50.0 | 招待講師旅費援助 | 30.9 |
| 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 援助 | 40.0 | 予稿集作成費 | 23.1 |
| 国立天文台 援助 | 40.0 | 会場設営費 | 63.4 |
| 宇宙線研究者会議 援助 | 10.0 | 物品購入費 | 6.0 |
| 光学赤外線天文連絡会 援助 | 10.0 | 雑費 | 20.6 |
| 野辺山宇宙電波観測所 援助 | 15.0 | 繰越金 | 52.6 |
| 理論天文学宇宙物理学懇談会 援助 | 10.0 | | |
| 企業・個人寄付 | 77.1 | | |
| シャトルバス助成金 | 3.0 | | |
| 繰越金 | 45.1 | | |
| 計 | 416.0 | 計 | 416.0 |

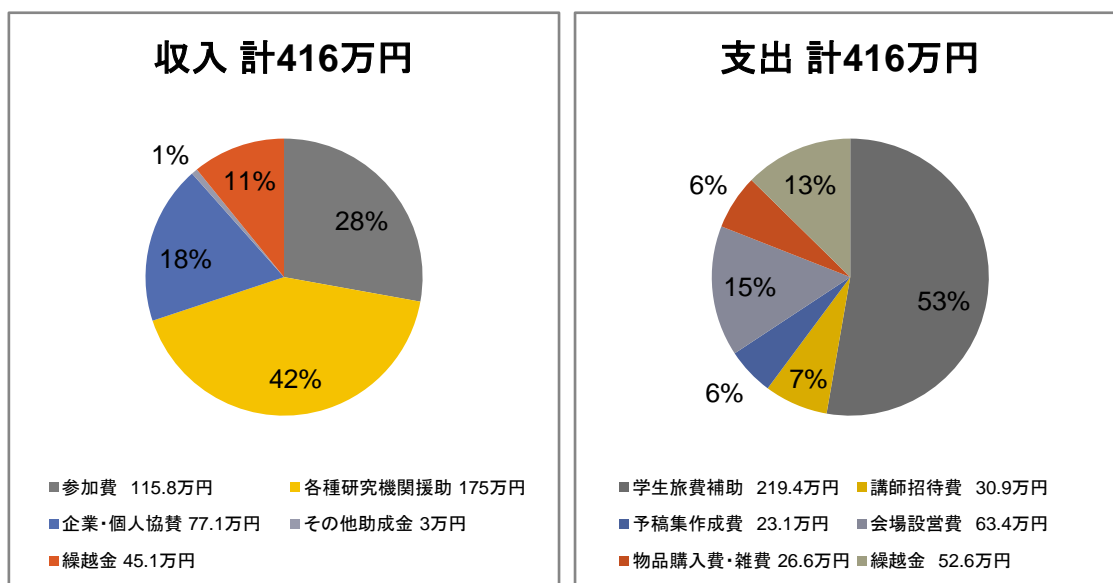


図 2: 2012 年度夏の学校仮決算(2012 年 11 月現在)

支出の 50% 以上は参加学生の旅費補助となっています。旅費補助額を減らさず、且つ個人負担を増額しないためには、参加費以外の収入で賄う必要があります。その約 20% は企業や個人からの協賛金です。

表 4: 2013 年度夏の学校予算

| 収入 | 金額 (万円) | 支出 | 金額 (万円) |
|------------------|---------|-----------|---------|
| 参加費 | 140.0 | 学生旅費補助 | 230.4 |
| 基研旅費補助 | 44.0 | 講師旅費・謝金 | 84.4 |
| 基研プログラム集補助 | 6.0 | プログラム集作成費 | 6.0 |
| 国立天文台 援助 | 50.0 | 集録作成費 | 1.0 |
| 宇宙線研究者会議援助 | 10.0 | 物品購入費 | 2.5 |
| 光学赤外線天文連絡会 援助 | 10.0 | 会場設営費 | 17.5 |
| 野辺山宇宙電波観測所 援助 | 10.0 | 雑費 | 16.8 |
| 理論天文学宇宙物理学懇談会 援助 | 10.0 | シャトルバス代 | 51.0 |
| シャトルバス代 | 51.0 | 繰越金 | 44.0 |
| 繰越金 | 52.6 | | |
| 計 | 383.6 | 計 | 453.6 |

(備考)

(1) 学生から徴収する参加費は会場運営費・物品費・雑費・参加者の旅費補助に充てる予定です。

(2) 学生参加者の宿泊費、食事代は参加費に含まれず、全て個人負担となります。

(3) 「シャトルバス代」として、仙台駅から会場までのシャトルバスを利用する参加者からはシャトルバス代を徴収します。

(4) 「講師旅費・謝金」には招待講師の交通費、宿泊費、謝金、日当、保険が含まれています。

(5) 「物品購入費」は、会場系の文具代と分科会系のポスターアワードでの費用が含まれています。

(6) 「会場設営費」には、スクリーンレンタル費、ポスターボード調達費、事務局員連絡用の携帯電話代、物品引継費が含まれます。

(7) 「雑費」は、プログラム集郵送費、下見旅費、前日準備、講演依頼書郵送料、振込用紙郵送費、振込手数料、出張費が含まれます。

(8) 繰越金は 2014 年度の事務局が参加費による収入がある以前に必要な費用として 35 万円、不測の事態に対応する費用として 9 万円、合わせて 44 万円を確保できるよう繰り越す予定です。

(9) プログラム集とは、会場案内・講演プログラム等をまとめたもので、例年の予稿集からアブストラクト部分を抜いたものです。プログラム集は夏の学校当日に参加者に配り、アブストラクト部分は事前提出してもらった集録原稿を Web 上で公開することで代わりとします。

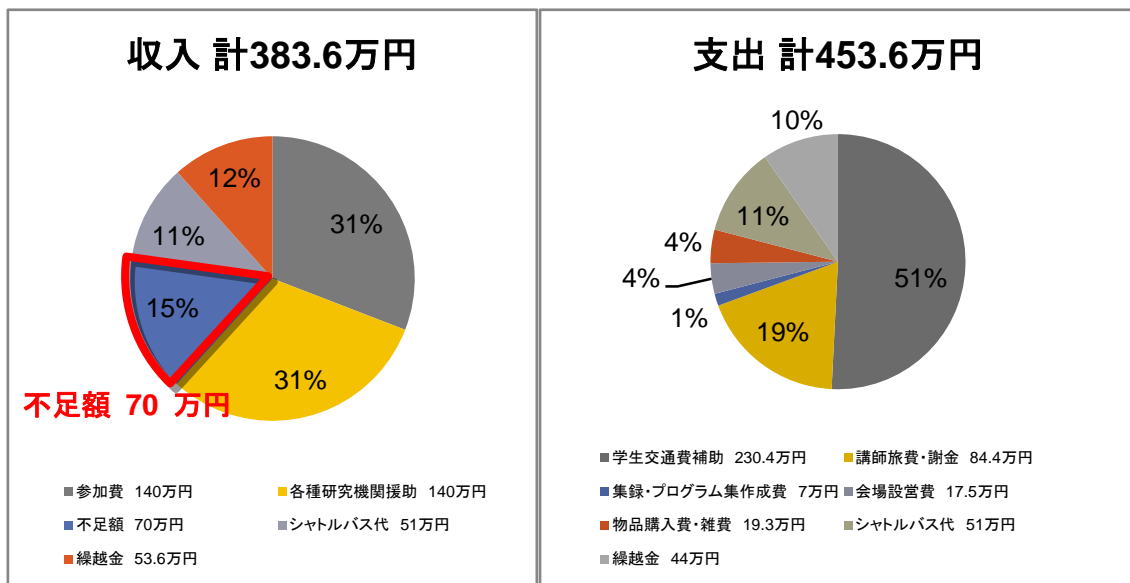


図 3: 2013 年度夏の学校予算

2013 年度は予稿集の電子化や物品購入費・雑費の節約など支出を抑える努力をしておりますが、例年並みの旅費補助申請者数を見込むと、未だ 70 万円収入が不足しております。